

令和元年7月1日

令和元年路線価についてのコメント

一般社団法人不動産協会
理事長 菰田 正信
(三井不動産㈱社長)

- ・ 今回発表された路線価では、全国平均が4年連続で上昇し、上昇率が昨年より大きくなるとともに、地方でも下落率が縮小した地域が多くみられた。アベノミクスの推進による経済の好循環の拡大が地方にも波及し始め、地価に反映されたものと評価している。
- ・ 世界経済の不確実性等が指摘される中、こうした経済の好循環をより確かなものとし、日本経済の持続的成長を実現していくことが極めて重要だ。そのためには、潜在成長率の引上げによる成長力強化に向け、国内設備投資を安定的に促進していかなければならない。
- ・ 時代の変化に対応した都市・地域の土地等不動産ストックの有効活用を図り、確実に設備投資につなげる必要がある。また、国内における企業立地・産業立地の転換を円滑にし、成長産業によるイノベーションや企業の生産性向上を実現させることが不可欠だ。
- ・ デジタル新技術の活用やグローバル化の急激な進展等に伴い、経済社会構造が大きく変化しつつある中、引き続き、時代を先取りした魅力的なまちづくりの推進と豊かな住生活の実現を通じて、さまざまな社会課題を解決し、経済の成長に貢献して参りたい。

以 上